

# やまぐち産業戦略推進計画

～第三次改定版～

山口県産業戦略本部

平成28年3月

# 1 策定の考え方

## ■位置づけ

- ◇ 「輝く 活力あふれる産業集積県 やまぐち」の実現に向けて、山口県の強みを活かし、力を伸ばす分野に狙いを定め、産業界や市町と一体となって、重点的に取り組む施策＝「プロジェクト」の推進計画として策定します。
- ◇ この計画は、社会経済情勢や企業・県民ニーズの変化等にスピード感を持って柔軟に対応するため、必要に応じて、改善、見直しを行います。

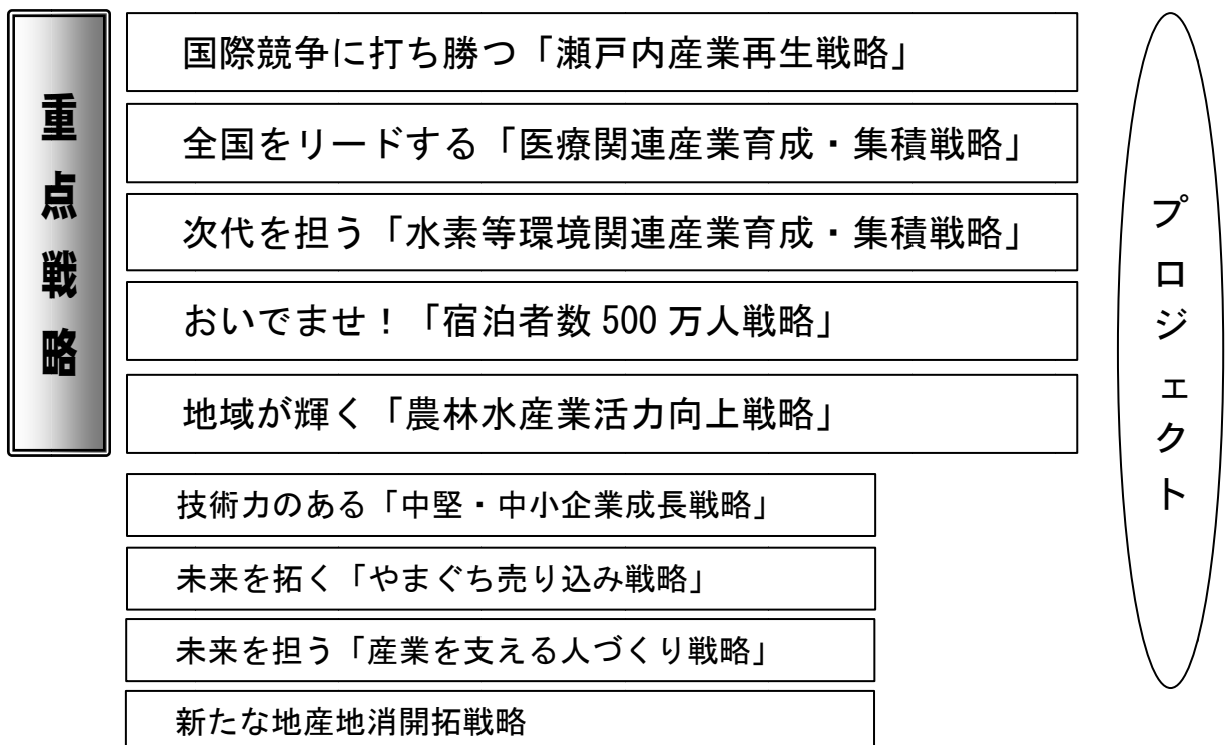
## ■目標

強みを活かし 力を伸ばして 創造する

輝く 活力あふれる産業集積県 やまぐち

## ■戦略とプロジェクト

- ◇ 目標を実現するため、計画期間中に最優先で取り組むテーマを「戦略」とし、戦略ごとに具体的な「プロジェクト」を掲げます。
- ◇ 特に、産業再生の起爆剤となる5つの戦略を「重点戦略」とします。
- ◇ それぞれのプロジェクトには、達成すべき目標を定め、工程表に沿って計画的に取り組めます。



## ■計画の期間

平成25年度（2013年度）から28年度（2016年度）の4年間とします。

### 《進化する計画》

- この推進計画は、経済環境や企業・県民ニーズの変化、国の新たな政策等に的確かつ柔軟に対応し、戦略及びプロジェクトの追加、見直しを行う「進化する計画」です。

## ■計画の推進

### ◇本部を核とした戦略の推進

民間委員と行政による「産業戦略本部」において、関係部局と緊密に連携して戦略を進めます。

### ◇適切な進行管理

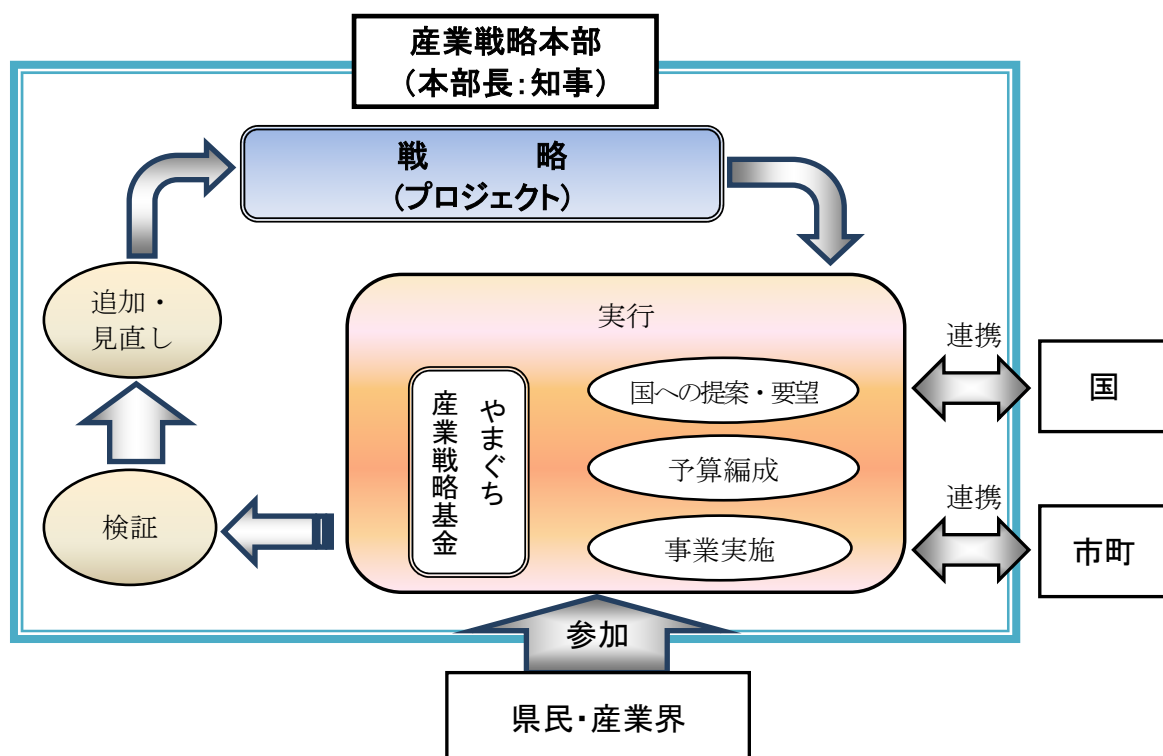
県民・産業界の意見等を踏まえつつ、新たな課題等を抽出するとともに、適宜、内容を検証し、戦略及びプロジェクトの追加、見直しを行います。

### ◇安定的な財源の確保

戦略を計画的に推進するため、「やまぐち産業戦略基金」を活用するなど、安定的な財源確保に努めます。

### ◇国への積極的な提案・要望

戦略の推進に当たっては、産業界や市町等、地域の力を結集するとともに、国に対して必要な規制改革や制度創設等を、積極的に提案・要望していきます。



## 2 施策の推進

# 重点戦略

### 〈戦略〉

#### 国際競争に打ち勝つ「瀬戸内産業再生戦略」

国際競争に打ち勝つための産業基盤の強化など、事業環境の整備を進め、本県の強みである瀬戸内沿岸の製造業の再生・強化を図ります。

#### 全国をリードする「医療関連産業育成・集積戦略」

産学公や企業間の連携体制の強化など、企業の新規投資を呼び込む環境整備を進め、日本有数の医療関連産業の集積を図ります。

#### 次代を担う「水素等環境関連産業育成・集積戦略」

本県の強みである水素の利活用や環境・エネルギー産業クラスターの形成等を進め、水素等環境関連産業の集積を図ります。

#### おいでませ！「宿泊者数500万人戦略」

明治維新150年(平成30年)に向け、全国に誇る歴史文化、食、温泉など、本県の魅力を生かしたプロモーション等を展開し、年間延べ宿泊者数500万人の実現を図ります。

#### 地域が輝く「農林水産業活力向上戦略」

国内外に向けた販路拡大や地域資源を活かした6次産業化と農商工連携の一体的な推進、下関漁港の強化・充実により、農林水産業の活力向上を図ります。

#### 技術力のある「中堅・中小企業成長戦略」

#### 未来を拓く「やまぐち売り込み戦略」

#### 未来を担う「産業を支える人づくり戦略」

#### 新たな地産地消開拓戦略

#### その他の取り組むべき施策

### 〈プロジェクト〉

物流拠点港湾の機能強化

工業用水の安定供給

物流等基盤の強化

戦略的な企業立地等の推進

産業インフラの長寿命化

コンビナート企業間の連携促進

医療関連産業クラスターの形成

環境・エネルギー産業クラスターの形成

水素利活用による産業振興と地域づくり

再生可能エネルギーの導入促進

明治維新150年に向けた観光需要の拡大

外国人観光客倍増に向けた国際観光の推進

クルーズ船の誘致推進

「やまぐちブランド」等の販路拡大

アジア等に向けた輸出拡大

6次産業化・農商工連携の推進

水産業振興基盤の強化・充実

技術革新や経営革新による中堅・中小企業の成長

建設産業の再生・強化

6次産業化・農商工連携の推進 (再掲)

首都圏等に向けた売り込み強化

海外に向けた売り込み展開

ものづくり産業等を支える人材の育成

産業を支える女性の活躍促進

高度産業人材等の還流促進

コンクリート舗装の活用促進

コンパクトなまちづくりの実現

等

### 3 産業戦略指標

「輝く 活力あふれる産業集積県 やまぐち」の姿を示す具体的な数値目標として、基本となる5つの指標を掲げます。

この産業戦略指標を達成するため、各プロジェクトにおいても、可能な限り個別の数値目標を設定し、計画的な推進を図ります。

指標名	策定時	第三次改定時	平成28年度目標
工業出荷額	年間6兆1千億円 (平成24年)	年間6兆5千億円 (平成26年)	年間7兆円以上 <10%増>
新規投資 (企業誘致・規模拡大投資)	(企業誘致) 27社 (規模拡大投資) 24社 (平成24年)	(企業誘致) 90社 (規模拡大投資) 54社 (平成25~27年)	4年間(平成25~28年)で 200社以上
年間延べ宿泊者数	年間延べ 429万人 (平成24年)	年間延べ 449万人 (平成26年)	年間延べ 500万人以上
農林水産分野における 「やまぐちブランド」の育成	—	74商品 (平成28年2月末)	100商品以上
新規雇用創出	—	12,141人 (平成25~26年度)	4年間(平成25~28年度)で 2.8万人以上

## 【 第三次改定の考え方 】

---

計画の最終年度を迎え、「輝く 活力あふれる産業集積県 やまぐち」の実現に向け、要となる戦略・プロジェクトの充実・強化を図ります。

- 県経済の屋台骨である瀬戸内産業の再生・強化
- これを基盤として、成長分野への展開・新たな雇用創出
- 国内外への人・物の交流、売り込みの推進